

12月号で募集した西(とりの)イラストをご紹介します。

西(とりの)イラスト ご紹介!!

懐かしのキャラクターや、流行をうまく取り入れてあったり、元気いっぱいイラストなどなどのステキな作品が集まりました。
ご応募いただきました読者の皆様、ありがとうございました。



くまがや館

ギャラリー開催予定

1/27~2/8 見栄子SHOW 2017
2/10~22 つくばくんNPOカフェ 2017

くまがや館:
熊谷市筑波1-29 ☎048-521-4625

1月号の答え ①獅子の目 ②獅子の体の模様 ③ひよこ



同封ハガキに、まちがいを3つ書いてご応募ください。
抽選で、図書カードを差し上げます。

森の家に携わる職人さんをご紹介します。

チームスマイル メンバー紹介

石川工務店 清水さん



石川工務店の若手大工さんです。とてもまじめで、指示されたことはすべてしっかりとこなします。若手ですが主力として森の家に携わっていただいております。これからの成長に期待しています!
ちなみに絶賛、彼女募集中だそうです(笑) (西村)

住まいの見聞会

日時: 2/19(日) 13:30~17:00
集合場所: 森の家展示場(熊谷市中央3-2)
テーマ: 「住んでいる人に聞いてみよう! 体験訪問」



お問い合わせは…森の家展示場048-527-8181

編集後記

いよいよ2017年が始まったかと思いきやもう2月ですね... 誰もがみな平等にあるはずの時間ですが、年齢を重ねる程時間が早く過ぎるようになっていくのはなぜでしょうか...? 1日目を大切に過ごしたいと思う今日この頃です。(大久保)

森の家展示場: 10:00~17:00 (水曜日定休日)
FacebookとInstagram更新しています!
森の家 で検索
大和屋 森の家 で検索

http://morinoie.info morinoie@morinoie.info

From One ふれあい通信

大和屋 住宅部 〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-527-0001



参加者募集中!!

第6回 東日本大震災復興支援

熊谷チャリティーウォーク

2017年 3月26日(日)

- 集合場所 コミュニティひろば (無料駐車場なし。時間貸駐車場「オーク北口駐車場」100円/時間 台数に限りあり、混雑が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用ください。)
- 開催時間 8:15~12:00 出発 9:10 (受付8:15~8:45、出発9:00~9:10)
- 参加費 500円 小学生未満無料(保険料・義援金含む) ※当日支払い
- コース 桜コース(約9km)
- 定員 600名(先着順)
- 雨天 小雨決行 (開催の可否については3月25日15時の時点で判断し、『くまがやねっと』に掲載いたします。)
- 寄付先 岩手県宮古市(2016年寄付金 271,860円)

※義援金は、協賛金及び参加費の一部を寄付させていただきます。
※当日撮影した写真や映像を、テレビ・新聞・インターネット等で公開する場合がございますので、ご了承ください。

応募方法

Web(くまがやねっと)またはFAXより
http://www.kumagayakan.net/event/walk
☎048-522-8614

期間 2017年2月28日(火)まで
問合せ くまがや館 ☎048-521-4625
【営業時間】10:00~17:00 ※お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

住まい考

No.159

ドイツの新築住宅は?

2017年が始まりまして、あっという間に1ヶ月が経ちますね。
「大和屋・森の家」として、今年の抱負は、住み心地の良さにさらにこだわった住まいを提供していきます。その住み心地(健康・空間性・安心感)をキーワードに、さらなる探究を続けて参ります。お客様の声あつての家づくりですので、色々とアドバイスの方を、今後ともよろしくお願い致します。
1/13(金)~1/20(金)の期間で、ドイツ(フランクフルト&ミュンヘン)へ行ってきました。今回は、住宅展示場2ヶ所とBAU2017(国際建築建材メッセ)を視察してきました。

ドイツの新築住宅は、A+++ (パッシブハウス上位)、A++ (パッシブハウス)、A+ (40Plus)、A~Dという形の7段階で省エネ性能の基準が表示されています。約60棟ある総合展示場の入口で渡されるパンフレットには、その省エネ性能の比較ができるようになっています。ほとんどの展示場がパッシブハウスクラスの省エネ性能となっていました(4年前は1/3くらいでした)。暖房方法は、薪ストーブ、ペレットもありますが、温水式(太陽熱・ヒートポンプ・ガス)がほとんどです。ドイツでは、省エネ性能に関してすでに一定のレベルに達しており、「暖かさの質」が求められています。各展示場とも、デザインや素材etc. 豊かなライフスタイルを上手に提案している印象を受けました。メンテナンス面に関しても、しっかりと考えられています。

世界基準のパッシブハウスに対して、日本の次世代省エネ基準は、暖房エネルギー効率の数値で見ても、残念ながら6倍以上の違いがあります。省エネで、ランニングコストも抑えられ、家中が本当にあつたかい住まいというのが、ドイツでは当たり前です。私たちも、この熊谷の地域で「心豊かに暮らす 住み心地の良い住まい」をお客様と一緒に造っていきます(*^_^*)

*住まいについてお悩みの事がありましたら、お気軽にご相談ください。

By 田村